

8-1-9 広報専門委員会

1. 広報専門委員会の概要

広報専門委員会は、広報戦略委員会の下部組織として、広報戦略委員会で検討した年間活動方針等に基づき活動を行っている。

戦略的な広報活動の実践のため、専門委員会内に以下のWGを設け、具体的な活動を進めた。

(1) 建設関連業イメージアップ促進協議会

国土交通省不動産・建設経済局建設振興課の呼びかけに基づき、全測連・全地連と連携して協議会を組織し、事務局を担当する。活動内容は主として大学・高専等への説明会の開催。

(2) 学生講座WG

学生に向けて、建設コンサルタントへの理解を深める広報活動を検討、実施する。建設コンサルタントの社会における役割や重要性、魅力を伝え、職業として目指してもらえような活動を企画。

(3) 一般・社会人広報・ホームページWG

社会人を対象とする広報活動の検討、実施と一般・社会人向けの具体的な広報ツールを制作。また、協会ホームページの運用等について改善策を企画・提案。建コンフォト大賞入賞作品を活用したカレンダーの制作等。

(4) 協会イメージアップ企画WG

小学生・中学生を対象とする広報活動を検討、実施。『暮らしの中の土木』として、コンサルタント、協会のイメージアップ活動を企画。

2. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

隔月で専門委員会を開催することとし、令和6年度は、6、9、10、12、2、4月の6回を開催。

(2) 建設関連業イメージアップ促進協議会

平成24年度から活動を開始。全国の大学・高専の対象校をリストアップし、5回の対面方式による業界説明会を開催した。説明会は中央大学理工学部都市環境学科、千葉工業大学創造工学部都市環境工学科、日本大学理工学部まち

づくり工学科、芝浦工業大学工学部土木工学科、東京農業大学地域環境科学部生産環境工学部で実施した。

(3) ワーキング(WG)による活動

a) 学生向け説明会資料及びポスターの制作

各支部が実施する学生向けの説明会で建設コンサルタントの仕事の内容や魅力を伝えるパワーポイント資料及びポスターについて、令和6年度建コン白書を基にした統計データの更新を行い、12月に各支部に配付を行った。

b) リクルート動画の制作

昨年度制作した主役3名（若手、中堅、ベテラン）によるリクルート動画をベースに、そのショート版（主役別に3本、各1分程度）を制作し、3月にYouTubeに公開した。

c) 建コン協カレンダーの制作

第14回建コンフォト大賞の入選作品を活用して建コン協カレンダー2025年版を制作した。10月に2.1万部印刷を完了し、11月に支部へ配付した。

d) 建コンフォト大賞作品集の企画検討

これまでの入選作品を取り纏めた作品集の企画検討を行った。次年度、本企画に基づき、印刷・配付（全国の専門図書館等に配付予定）や建コン協HPへの掲載等を行う予定。

e) 「土木×落語」の制作（新作落語制作）

柳家小きん師匠による「土木落語」第三弾を制作した。今回は防災・減災をテーマに、建コン協会長、小きん師匠、及び「ドボクのラジオ」のパーソナリティのJUMI(岩寄いづみ)さんの3名による対話型の形式とした。5月にYouTubeに公開した。

(4) 若手社員へのアンケートの実施等

今後の広報のあり方の参考とするため、広報専門委員会所属の各社の入社3年目までの若手社員を対象に広報に係るアンケート調査を実施した。これらの結果に地域コンサルタント委員会からの要望等も加え、今後、当委員会として必要な対応を検討し、実施していく予定である。

（広報専門委員会委員長 西村 寛信）